

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 11 月 1 日 (2007.11.1)

【公開番号】特開 2006-104244 (P2006-104244A)
 【公開日】平成 18 年 4 月 20 日 (2006.4.20)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-016
 【出願番号】特願 2004-289652 (P2004-289652)
 【国際特許分類】

C 0 9 D 11/00 (2006.01)

B 4 1 M 5/00 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

C 0 9 D 11/00

B 4 1 M 5/00 E

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Y

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 9 月 13 日 (2007.9.13)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

少なくとも、水、水溶性有機溶剤及び着色剤を含む水性インクであって、上記水溶性有機溶剤として、ビスヒドロキシエチルスルホンと、炭素数 5 以上のジオール及び炭素数 5 以上のトリオールの少なくとも一方とを含有することを特徴とするインクジェット用インク。

【請求項 2】

前記ビスヒドロキシエチルスルホンの含有量と、炭素数 5 以上のジオール又はトリオールの含有量との比率が、質量基準で、1 : 10 ~ 100 : 1 である請求項 1 に記載のインクジェット用インク。

【請求項 3】

前記インクが、更にエチレングリコール及びグリセリンの少なくとも一方を含有し、該インク全質量に対する、ビスヒドロキシエチルスルホン、炭素数 5 以上のジオール及び炭素数 5 以上のトリオールの総量の割合 X が 15 質量 % 以上 30 質量 % 以下であり、且つ該総量の割合 X と該インク全質量に対するエチレングリコール及びグリセリンの量の割合 Y (質量 %) が $0 < Y / X \leq 0.9$ を満足する請求項 1 又は 2 に記載のインクジェット用インク。

【請求項 4】

前記ジオール及びトリオールが 1, 5 - ペンタンジオール、1, 6 - ヘキサジオール、1, 7 - ヘプタンジオール及び 1, 2, 6 - ヘキサントリオールからなる群より選択される請求項 1 ~ 3 の何れか 1 項に記載のインクジェット用インク。

【請求項 5】

請求項 1 ~ 4 の何れか 1 項に記載のインクを収納しているインク収納部を有していることを特徴とするインクタンク。

【請求項 6】

請求項 1 ~ 4 の何れか 1 項に記載のインクを吐出させるためのインクジェット記録ヘッ

ドを有していることを特徴とする記録ユニット。

【請求項 7】

請求項 1 ~ 4 の何れか 1 項に記載のインクを吐出させるためのインクジェット記録ヘッドを有していることを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 8】

請求項 1 ~ 4 の何れか 1 項に記載のインクをインクジェット法で被記録媒体に吐出する工程を有することを特徴とするインクジェット記録方法。